

JFA キッズサッカーフェスティバル

いわて in みやこ 写真館

日時： 2022年12月18日(日)

会場： 宮古市民総合体育館(シーアリーナ) 多目的体育室

主催： (公社)岩手県サッカー協会

後援： 公益財団法人日本サッカー協会(JFA)

内容： 各カテゴリーに分かれて、JFA チャレンジゲーム めざせクラッキ(こどもたちの成長に必要な身体の動かし方やボール遊びを紹介した内容)を体験して、ミニゲームを楽しむ

* サッカーに親しんだことのない子供も含め、多くの子供にボールを蹴る楽しみを味わってもらう

参加者： 26名(男20名、女6名)

第1部 U-6：7名(男6名、女1名)、 第2部 U-6：19名(男14名、女5名)

運営スタッフ：岩手県サッカー協会キッズ委員会 指導スタッフ

<開会式の様子>



<活動の様子>





<集合写真>



第1部の参加者



第2部の参加者

●参加者・保護者・指導者から寄せられた主な意見・感想

<第1部>

- ・落ち着きがなくてご迷惑おかけしました。すみませんでした。楽しめてたのでよかったです。
- ・とても楽しかったようです。ありがとうございました。

<第2部>

- ・とても楽しく参加できました。
- ・サッカーはもちろんのこと、フィジカルトレーニングのような内容でとても良かったです。また機会があれば参加させていただきたいです。
- ・やったこと全部楽しかったそうです。
- ・子供も大人も人数の多さに圧倒してしまいました。最初、子供がなかなか参加せず、親も付き添って良いのか分からず戸惑うこともありました。初めて会うおともだちと楽しんで運動していたので、良かったです。
- ・子供同士で遊ぶ機会が制限されるなかで、楽しく過ごすことができました。
- ・マスク着用をしているためか、声が通りにくく指示が聞こえない場面がありました

- みんなで楽しく参加できてたので良かったと思います。
- 親子で楽しくサッカーをする事ができましたが、時間が少し長く感じました。(後半、少し飽きてしまう場面がありました)
- 指導者の方々の『楽しませる』やり方で、約2時間子供たちが楽しく、真剣にボールと遊んだり、体を動かしていて、見ているこちらもしっかり楽しかったです。年長の子はもちろん、年少の息子(飽き性。笑)も最後まで楽しそうにサッカーしていて、それはやはり指導者の皆さんの教え方・やらせ方によるものだと感じました。ありがとうございました!!
- 家庭で子供と一対一でメニューをやるよりも、みんなで一緒に取り組めたので、子供も飽きさずに集中して取り組んでいました。子供は試合を楽しみにしていたので、もう少し試合時間が長ければ、満足できたのかなと思います。サッカーが大好きな子供なので、これからもこういったイベントに積極的に参加したいと思います。

●スタッフのコメント

今回クラッキ体験会の開催にご理解とご協力をいただいた協会関係者、参加者に感謝申し上げます。めざせクラッキはコーディネーション能力向上に向けた内容にサッカー要素をプラスしていると思うのでこれから何かスポーツを、始めたいと考えている人には是非体験していただきたいと思います。今回は園の巡回指導からの参加者が多いと感じました。まだサッカーにあまり触れていない子供達がメニューをこなしていくなかで手が出そうになるのを我慢して足でボールコントロールしようと努力している姿がとても印象的でした。メニューによっては出来ないと手での参加をして子供も周りで足を使ってボールコントロールしている友達をマネして足でもチャレンジしてくれた姿をみて嬉しく感じました。体験会終了後には、まだサッカーしたい！今度はいつあるの？と声かけてくれた子供もいたので継続していけたらいいなと思いますので、今後も宜しくお願いします！

地元担当者 佐藤 佳宏

開催に関する最新情報および募集案内については、インターネットにて下記ページをご参照ください。たくさんのご参加をお待ちしております！

すべてはこどもたちのために



： 岩手県サッカー協会ウェブサイト

岩手県サッカー協会キッズ委員会 キッズ事業の取り組み

http://www.fa-ivante.com/documents/22/22_ken_kids_torikumi.pdf

(編集：蝦名浩明)